



ムトス飯田助成事業の決定および

交流会の開催について



ムトス飯田助成事業の決定について

ムトス飯田推進委員会（会長：飯田市長、座長：塩澤哲夫、計 11 名の市民会議）は、本年度のムトス飯田助成事業について、別添のとおり決定いたしました。

ムトス飯田交流会の開催について

ムトス飯田推進委員会では、ムトスの精神を育み、多様な主体との協働や地域づくり活動をみんなで盛り上げることを目的に、交流会を開催いたします。どなたでも参加できます。地域内の様々な市民団体の活動を見聞して、自主自立の精神と協働の輪を広げましょう。

日時：令和元年 7月14日(日) 午後 1時 30分 から 3時間程度（受付は午後 1時～）

場所：飯田市役所 C棟 3階 会議室

対象：どなたでも参加可能です。歴代ムトス飯田賞受賞者、まちづくり委員会等、NPO ほか。

特に来年度以降、助成を受けたいと考えている団体の皆様は、助成団体の活動を知る良い機会ですので、ふるってご参加ください。

内容： 市民団体活動の課題等についてのグループワーク（各団体の活動紹介を含む）
フリー交流タイム（名刺交換ほか）

イベント情報は広報いいた 7月1日号で案内予定です。詳細は 6月20日(木)開催のムトス飯田推進委員会で決定の後、市ウェブサイト等で周知します。

ムトス飯田

「ムトス」とは、広辞苑などにも載っている言葉「ん・と・す」を引用したもので、「まさに...しようとする」という意思を表す言葉（「...せむ（ん）とす」）。英語の Will と同じで、行動への意思や意欲を表している。

添付資料の有無

なし あり（別添のとおり）

飯田市ウェブサイトへの掲載

なし あり

後日掲載（6月21日頃）

発表の趣旨

政策・施策・事業等の発表

イベント等の事前告知

当日の取材依頼 市民・対象者等に対する周知依頼

イベント・事故等の事後告知

その他



リニアがもたらす大交流時代に
「くらし豊かなまち」をデザインする



合言葉はムトス
誰もが主役 飯田未来舞台

IIDA CITY <http://www.city.iida.lg.jp/>

問い合わせ先

ムトス飯田推進委員会（事務局 ムトスマ
ちづくり推進課）担当：今村

電話：0265-22-4511

FAX：0265-22-4568

mail：mutosu@city.iida.nagano.jp

令和元年度 ムトス飯田助成事業 交付決定

別添資料

まちづくり・地域づくり応援事業							
通番	団体名等	代表者	取組名称	取組概要	助成回数	総事業費	交付決定額
応1	松尾地区まちづくり委員会	宮澤直人	松尾の未来を考える～松尾地区基本構想策定事業～	現在の松尾地区の基本構想は平成33年度までの計画期間になっているが、現在の経済状況等と一致しなくなっているため、リニア時代を見据え、10年後の目指すべき松尾の姿を描き、実現に向けて地区民自らが自立的に動くために新たに基本構想を策定する。50名の委員体制で情報収集等を行いつつ検討を進め、地区民へ配布する。	< 初回 >	400,000	280,000
応2	天龍峡篠笛愛好会	清水寛	祇園囃子等の伝統芸能継承	川路伝統の祇園祭りに欠かせない篠笛演奏の担い手を育成し、伝統芸能を継承することを目的として、プロの奏者からの技術指導などにより演奏技術を磨く。本年度は天龍峡を中心としてイベントや福祉施設での演奏活動をより積極的に行っていく。	< 2回目 >	313,000	197,000
応3	ラン伴飯田2019実行委員会	小宮山徳太郎	ラン伴2019飯田地区大会	市民の皆さんに認知症の理解を深めてもらうため、認知症の人とそうでない人がオレンジ色のTシャツを着て一緒にタスキリレーをして市内を走る。病院・介護保険事業者・小中学生等、広く参加者を募集する。市内・市外での実施箇所を拡大すべく取り組む。本年度は全国組織から独立した、長野県の実行委員会に参加する。	< 3回目 >	470,000	296,000
応4	NPO法人南信州クラブ	小澤健	健康体操教室・サロン付買物弱者支援無料バス運行	昨年度から、新たに週1回の高齢者を対象とする体操教室を始めている。団体所有のマイクロバスを利用して送迎すると共に、一人では簡単に買物に出かけられない方には、帰りに地元のスーパーなどに寄って買物をしてもらう。	< 2回目 >	243,620	98,000
応5	名古屋三菱壮年団	関島和幸	名古屋壮年団100周年記念誌発行事業	名古屋区の歴史と密接に関わり合う壮年団100年の活動を記念誌として編纂し区内全戸に配布すると共に、地区の子どもの教材として活用する。また、獅子舞の記録動画を作成し、記録・周知に活用する。	< 初回 >	1,438,000	270,000
応6	県地区まちづくり委員会	安田莞爾	豊で潤いある元気な県を実現するための構想の策定	リニアや三遠南信自動車道の開通を見据えた地域づくりに重点を置いた県地区の基本構想・基本計画を策定する。関係団体等も含む策定委員会を組織し、作成後住民へ全戸配布する。	< 初回 >	817,880	300,000

通番	団体名等	代表者	取組名称	取組概要	助成回数	総事業費	交付決定額
応7	代田地区 寺子屋運 営委員会	松澤秀明	代田地区寺子 屋運営委員会	「地域の子どもを地域で育てる」 を実現するため、地区内の小学 生を対象に、夏休み中に毎日の 学習支援のほか、「工作教室」、 「星見の会」、自分でおにぎり を作る「朝食会」を実施する。冬休 みには「書初め教室」を行う。	< 初回 >	156,504	102,000
応8	代田獅子 囃子保存 会	松澤秀明	小学生のため の「笛」の吹き方 教室	伝統の民俗芸能である代田獅子 囃子を末永く継承するため、参 加対象を、今まで参加してくれて いる小学3・4年生の女兒に加え て小学生全般に拡げ、地域コ ミュニティの拡大や子どものふる さと意識を育てることに繋げてい きたい。	< 初回 >	387,960	243,000
応10	プロ野球 選手を招 く会	池田大介	軟式少年野球 野球教室	スポーツ人口、野球人口が減少 している。野球をやっている子ど も達が夢を持つことができ、また 技術向上や怪我の防止のため に現役のプロ野球選手を招いて 野球教室を開催する。	< 初回 >	600,000	240,000
応11	川路七区	中島良彦	天竜峡相生「花 いっぱい」運動	2年間実施してきた「天龍峡秋の 彩展」でのドーム菊の展示を継 続すると共に、昨年度に引き続き 春・夏の「花いっぱい運動」として の季節の拡がりや空き地を借りて 花壇を中心としたミニ公園をつ くる場所の拡がりを加えて、更に住 みよい環境づくりをすると共に、 天龍峡をおもてなしの街にして いく。区民が苗木づくりや展示な どを行う。本年度はこれに加えて ミニ公園をイルミネーションで飾 る。	< 3回目 >	565,460	300,000
応12	シャルル ヴィル・メ ジェール 市訪問ツ アー実行 委員会	一ノ瀬孝司	シャルルヴィル・ メジェール市訪 問ツアー事業	昨年、天龍峡桜街道がシャルル ヴィル・メジェール通りと命名され たことをきっかけとし、同市との交 流を図ることで地域振興に繋げ たい。具体的には、小学校同士 の交流・自治組織同士の交流・ 観光客誘致のきっかけ作り・飯田 市の産業のPRなどを予定する。	< 初回 >	636,102	240,000
応13	NPO法人 いいた自 然エネル ギーネッ ト山法師	中島武津雄	木工製品づくり 環境整備事業 及び森の市へ の参加協力	環境課題の解決のために重要 な、地域の森林資源を活用する ため、間伐材による木工製品や 薪づくりを事業継続に必要な経 費を生み出せる状況にしたい。こ のための加工機器の導入、施設 床の改修を実施する。また、地域 材の周知のため、森の市を継続 して開催すると共に新たな製品 の開発も進める。	< 初回 >	457,754	300,000

通番	団体名等	代表者	取組名称	取組概要	助成回数	総事業費	交付決定額
応14	しなの大和	寺澤亜由美	しなの大和2019～さあ日常をぶち壊せ～	「よさこい(踊り)」のチームとして県内外の祭りや福祉施設のイベントなどに参加することにより、コミュニティを形成し地域を盛り上げると共に、南信州の良さを内外にPRする。踊りは、南信州の祭りや屋台獅子をテーマとする。	< 2回目 >	908,240	270,000
応15	水城区お立ち符保存会	大蔵正明	「お立ち符」桜の保存	樹齢350年以上の桜「お立ち符」を安全に保存するため、枯れ枝の切り落としと土止め杭の交換を行う。	< 初回 >	303,745	210,000
応16	下栗案内人の会	胡桃澤三郎	下栗の里案内充実による活性化	観光客受け入れのための装備などを充実し、地域活性化を図る。具体的には、ジオパーク、エコパーク指定などの変化に伴うパンフレットの整備、老朽化したベスト等の更新を行う。	< 2回目 >	188,000	131,000
応18	座光寺地域自治会	福田富廣	ふるさと座光寺へ還ろう「プロモーションビデオ」制作事業	地域の魅力を広くPRし、交流人口の拡大を図るため、地区のプロモーションビデオを制作する。住民参加により撮影し、地区ホームページ・ふるさと会・県外との住民交流などに活用する。また、地元小学校の教材としたり、地域住民にも触れていただく機会を持ちたい。	< 初回 >	594,000	300,000
応19	アンサンブル・ヴィルトゥオーゾ吹奏楽団	嶽野洋平	「アンサンブル・ヴィルトゥオーゾ吹奏楽団 第11回定期演奏会」を通じた、若年層の吹奏楽人口増加事業	若年層の吹奏楽人口の増加のため、学生との合同ステージやプロプレイヤーによる指導により、学生とコミュニケーションをとり、吹奏楽の魅力を伝え、地域の音楽芸術文化の発展に繋げたい。学生の入場は無料とする。	< 初回 >	652,992	270,000
応20	信州森組	木下光	地域産材によるすまいづくりの普及・啓発活動	地域産材の地産地消や地場産業の振興を目指し、南信州産材の供給体制が現実的かつ安定的なシステムとして確立できるように取り組むと共に、地域産材によるすまいづくりの普及・啓発活動に取り組む。具体的には、シンポジウム開催、パンフレット作成、ホームページ更新などを実施する。	< 2回目 >	381,172	239,000
応21	はなのき友の会	所澤あさ子	「生物多様性の自然遺産ハナノキ湿地」の保全活動	近年、近隣のハナノキ湿地のほとんどには、開発計画があがっている。遺すべき自然遺産であるハナノキ湿地を保全するため、パンフレットの更新及び配布観察路の整備を行う。	< 初回 >	224,100	140,000
応22	千代地区まちづくり委員会	関口俊博	野池親水公園活性化事業	千代インター(仮)の供用開始やリニア開業を控え、重要な地域資源である野池親水公園を山岳観光・体験型観光の拠点として活用すべく、市から譲り受けたマイクロ水力発電所を使い、子ども達への環境学習・公園の環境整備活動・子ども向けイベントなどを行う。	< 2回目 >	465,000	300,000

通番	団体名等	代表者	取組名称	取組概要	助成回数	総事業費	交付決定額
応23	森集人プロジェクト	尾曾幹男	森集人プロジェクトの更なる質的向上と森林保全・利活用拡大を目指す事業	地産地消の視点から森林を保全し、かつ利活用していくため、間伐による伐採木を売り、利益を得るというシステムを確立したい。このため、昨年度に引き続き、伐倒・搬出のための装備の購入、担い手の継承のための研修会・情報発信を行う。	< 3回目 >	425,000	260,000
応24	農愉快	眞野貴司	羽ばたけ シニア世代 野菜づくりを通じて「健康・交流・地域貢献」をGETし生き生き生活を	現在実施している、農作業を通じた地域還元も重視した「健康・交流」事業を、「野菜への付加価値検討」「地域還元」「野菜づくりの技術・知識の向上」によりステップアップし、自主的運営の確立にもつなげていく。	< 2回目 >	297,976	153,000
応25	NPO法人もりの学校	小林俊二	ネット環境を使って、プログラムなどの学習を進め、将来の飯田下伊那を担っていく子ども達を育成するための取り組み	子ども達が育った環境で学力が左右されないよう、現在、ネット上で小学生を対象とした学習できるページを作り、好評を得ているが、パソコンを操作できる環境にない小学生もいる。土・日曜日に公民館などを会場としてパソコンなどを利用した学習教室を開催したい。	< 初回 >	414,676	261,000
応26	佐倉さま桜まつり実行委員会	宮下博	佐倉さま 眺望はいいぞ！	桜まつりを通して、北方地域内外に北方佐倉公園の眺望や自然環境を発信することにより、伊賀良地区の発展に寄与したい。地区内の多数の各種団体と共に桜まつりを開催し、人を呼び込みたい。	< 初回 >	766,220	270,000
応27	IIDA WAVE	井村伸郎	おとめウェーブ活動	地域の女性が「自分らしく楽しく輝く」を軸に、母親としても妻としても女性としても自分らしく輝くための憩いの場と学びの場を作りたい。月に1回例会を行い、興味があることや学びたいことをテーマとして話合いや勉強会を開催する。年に1回、夢や目標へ一歩踏み出せるきっかけになるような「ランウェイショー」を行う。	< 初回 >	408,900	257,000
応28	川路まちづくり委員会	中島千明	川路へ帰ろうプロジェクト～まちづくり活動の見える化と情報発信事業～	重点施策「住み続けたいと思える川路まちづくり」へ向けて、各種団体連携のきっかけをつくり、改めて川路を知るための「川路カレンダー作成プロジェクト」と川路を離れた親族に情報を発信し、帰ってきてもらうための素地をつくる「川路に帰ろうプロジェクト」を実施する。	< 初回 >	442,440	300,000

通番	団体名等	代表者	取組名称	取組概要	助成回数	総事業費	交付決定額
応29	芸能の郷づくりの会	北原妙子	芸能の郷づくり ～川路・天龍 峡・龍江～	天龍峡の活性化のための様々な団体と連携し、「芸能の復興」という視点から天龍峡再生を目指す。具体的には、三味線担い手研修事業 芸能の成果発表事業 芸能の郷の記録事業を行う。	< 初回 >	231,400	144,000
応30	大瀬木自治区	伊藤康徳	古文書の修復 及び展示会の 開催	江戸時代末期の、地区内を表示した地図が、経年劣化により破損しているため、修復して文化祭等で展示する。	< 初回 >	100,170	70,000
応31	米川桃源郷プロジェクト委員会	福澤秀則	米川桃源郷プロジェクト	「ここに住んで良かったと思える地域づくり」を目指して、今まで里山との境界線に植樹してきたが、今年度は秋の紅葉を植樹する。また、道沿いの休耕田の土壌改良を行うと共にあやめと花菖蒲を植え、景観保全・観光に寄与し、併せてあやめ園や花菖蒲園として収入の確保にも繋げたい。	< 2回目 >	494,640	300,000
応33	夢かなえ隊	木下周次	遊休農地を利用してのお米作りの拡大とイルミネーションによる子供への夢づくり	県の田園風景を保存し、併せて遊休農地を解消するため、休耕田などを借りて水田事業を行う。地域の子供達にも参加してもらい、食農教育へつなげる。採れたお米を使い地区等の文化祭で餅つきをし、地域へ還元する。また、保育園などへお米を寄贈する。保育園の園舎にクリスマス期間中、イルミネーションを飾る。	< 3回目 >	1,004,074	250,000
応34	一般社団法人 レキップ飯田	田口満雄	エコール・デテ iida2019	リニア開通を見据え、フランスや日本の都市部の大学生との交流を進めることにより飯田のファンをつくり、人の呼び込みを図ると共に、地域外の視点や声から地域の魅力を再発見し、今後の情報発信などに生かす。	< 初回 >	888,200	240,000
	件数	31				15,677,225	7,231,000